

USB ライセンスキードライバの設定手順

本システムを利用する場合、PC 端末に専用 USB ライセンスキーを装着した状態で使用する必要があります。PC 端末では、最初に USB ライセンスキードライバを導入する必要があります。

本手順は管理者権限を持つユーザー(「Administrator」等)で Windows ログオンし実行して下さい。

USB ライセンスキードライバの導入

本手順実行時は、USB ライセンスキーは PC に装着しないで下さい。

手順①：ライセンスキードライバ (SPI_Inst_7_6_3.exe) をダブルクリックして実行します。

手順②：ライセンスキードライバのインストール画面が自動起動します。「Next」を選択します。

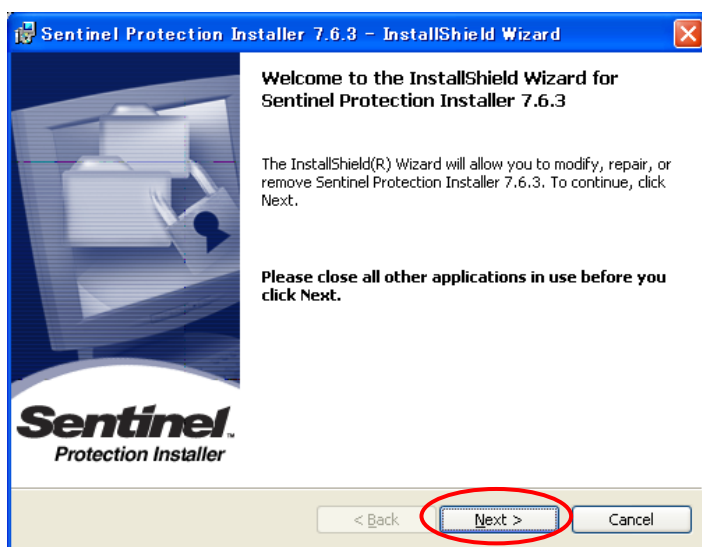
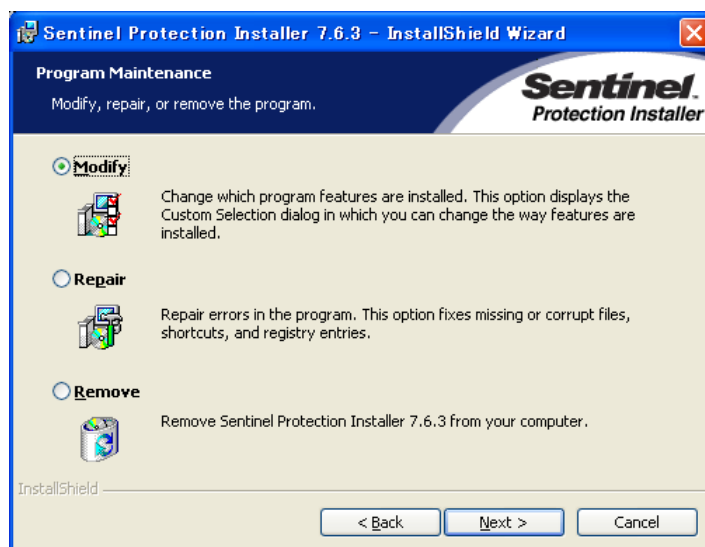


図 B-1 ライセンスキードライバ インストール画面

ドライバが導入済の場合)
・右図の画面表示となります。
「Cancel」ボタンを押して、
インストールを中止して下さい。

ライセンスキーが認識しない場合は
「Remove」を選択し、「Next」ボタン
を押して、一度削除を行い、
再度新規導入を行います。



手順③：使用許諾画面 (図 B-2) が開きますので、「I accept the terms in the license agreement」を選択し、「Next」を押します。

手順④：セットアップタイプ画面 (図 B-3) で、「Complete」を選択し、「Next」を押します。

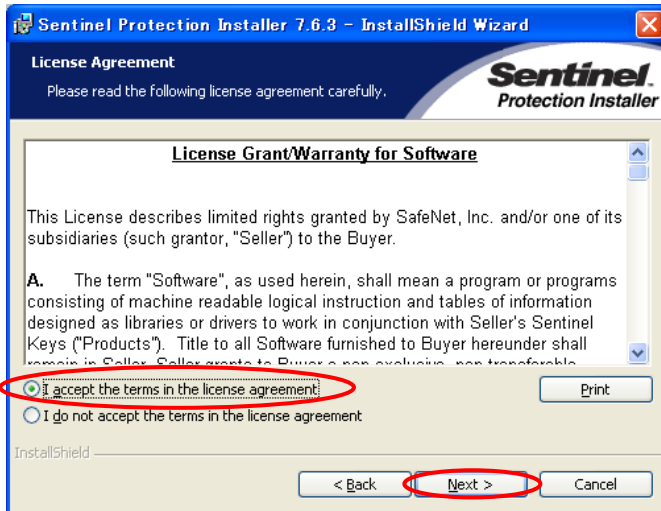


図 B-2 使用許諾画面

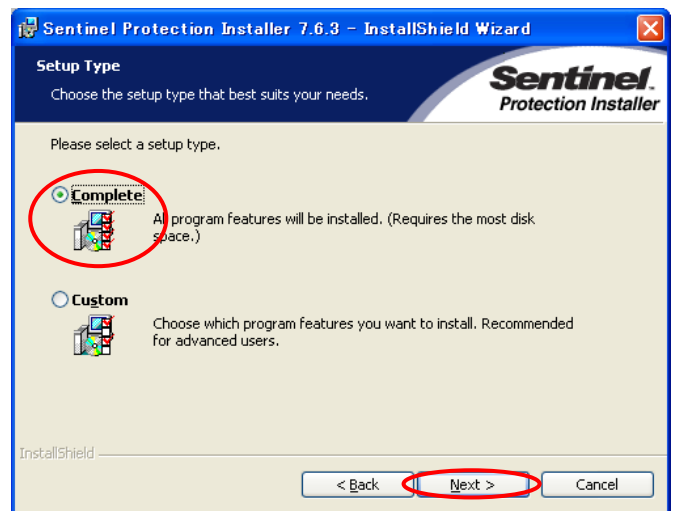


図 B-3 セットアップタイプ画面

手順⑤：インストール準備完了画面（図 B-4）で、「Install」を選択します。

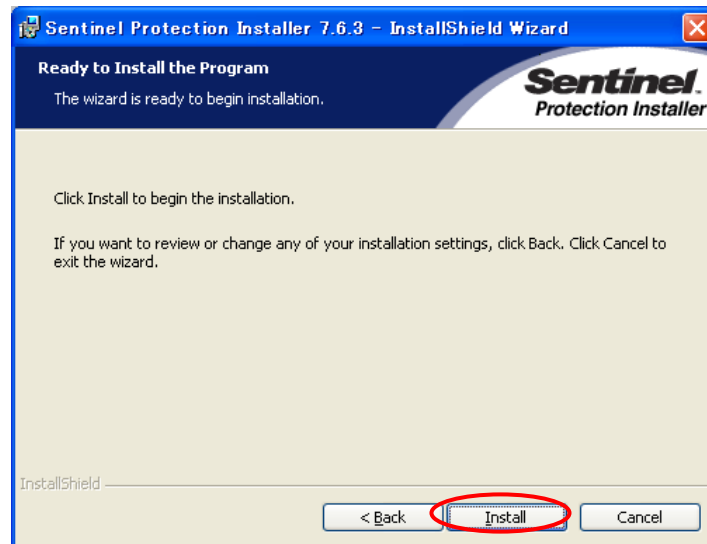


図 B-4 インストール準備完了画面

手順⑥：ファイアーウォール検出画面（図 B-5）が表示される場合、「No」を選択して下さい。

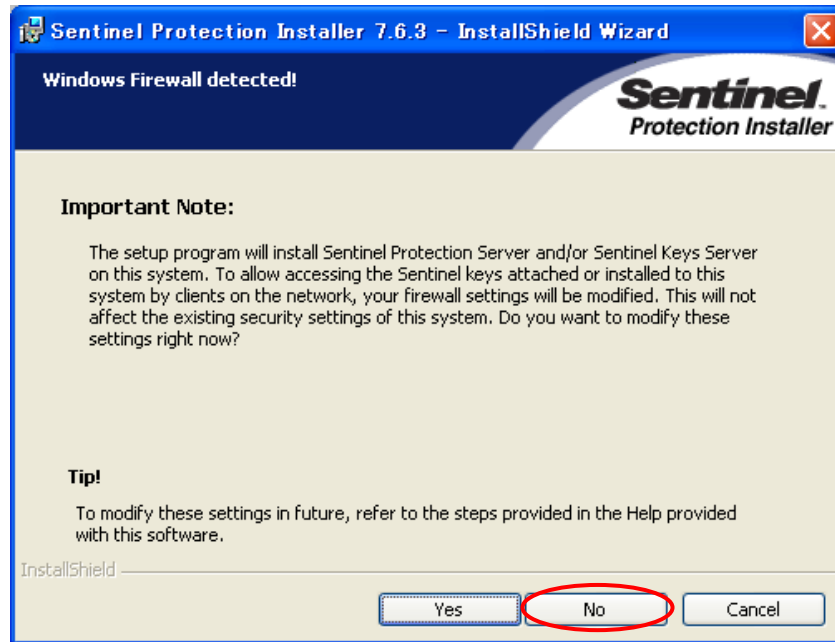


図 B-5 ファイアーウォール検出画面

手順⑦：正常にインストール完了すると、完了画面（図 B-6）が開きますので、「Finish」を押します。

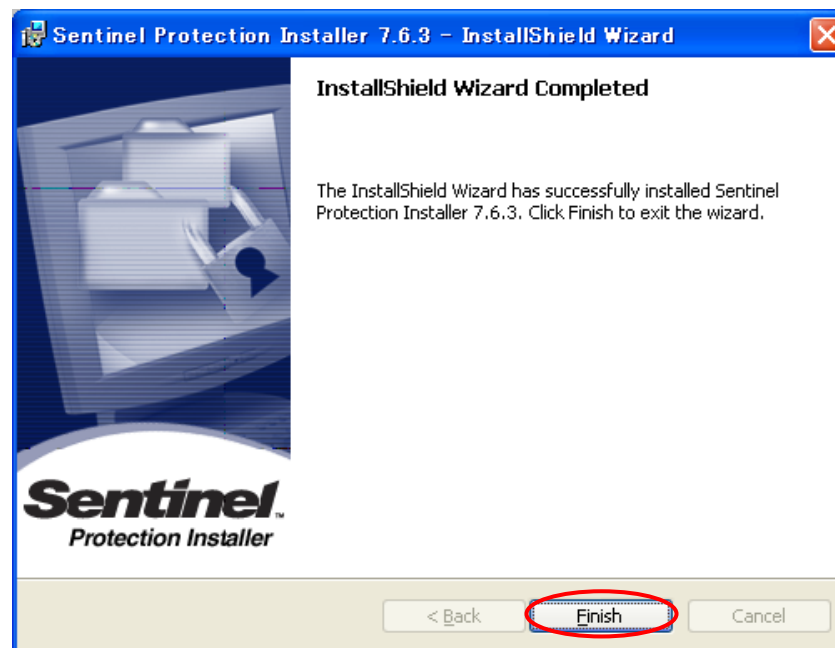


図 B-6 完了画面



インストール完了後、WindowsXP 以外はマシン再起動の確認画面が表示されます。WindowsXP の場合も、念のためマシン再起動を実行して下さい。

手順⑧：PC 本体に USB ライセンスキーを装着します。

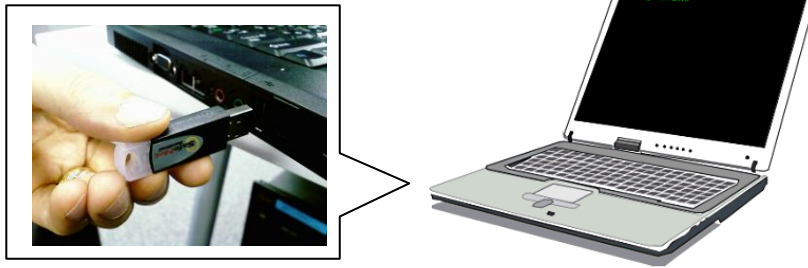


図 B-7 ライセンスキーの装着

ライセンスキードライバ導入後、初めて USB ライセンスキーを装着した場合、画面右下にハードウェア認識を示す表示が行われますので、確認して下さい。

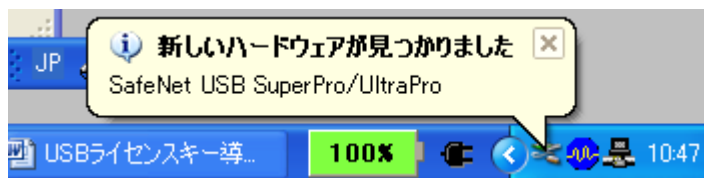
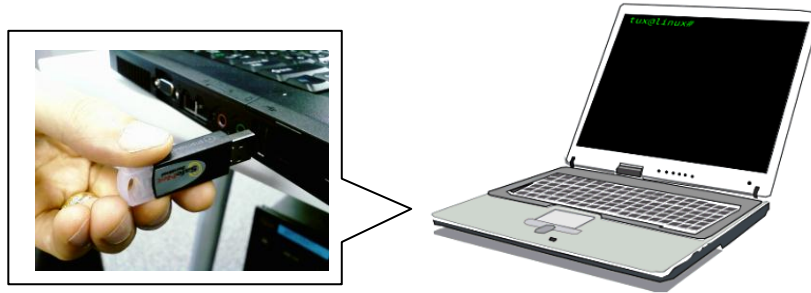


図 B-8 ライセンスキーの認識表示

MDSS での動作確認手順

- 本手順は管理者権限を持つユーザー(「Administrator」等)で Windows ログオンし実行して下さい。
- 別冊「Internet Explorer の設定手順」に従い、ブラウザ設定を事前に行ってください。
- 【※注意】・本確認手順で対象 PC へシステムライセンスキー認識のための ActiveX コントロールの自動インストールが行われます。セキュリティソフト等で ActiveX コントロールのインストール制限をされている場合は事前に制限解除を行ってください。

手順①：MDSS のシステムライセンスキーを PC に装着します。



手順②：ブラウザ (Internet Explorer) を開き、MDSS の URL を入力します。

<https://svc.mdpc.or.jp/mdss/>

→ システムライセンスキーが有効の場合、MDSS トップページ画面が表示されます。

アドレスバーに「https://svc.mdpc.or.jp/mdss/」と入力

ログイン画面が表示される場合は、ライセンスキーが認識されていないか、キーの故障の可能性があります。

「USB ライセンスキードライバの設定手順」を再実行し、確認して下さい。
改善しない場合は、お問合せ下さい。